

病院のボランティアをして

町立西和賀さわうち病院
ボランティア会長
高橋 セツ



新年おめでとうございます。

生活・介護サポーターの仲間達で、新病院の案内ボランティアをはじめて3ヶ月になりました。新病院が完成し、引越し後の掃除のボランティアにSさん、Hさんと私の3人で参加したのがはじまりです。

そこで生活・介護支援サポーターの皆さんにも声がけし、話し合いを持ち、生活・介護支援サポーター連絡会として都合のつけれる方々が集まり、少しでもお役に立てればと思いはじめました。

11月からは、当番表をつくり8時30分から12時頃までとして今に至っています。

開院当初は受付がわかりにくかった様です。雪の季節になり、オーバー等の衣服が多くなり血圧測定がスムーズにいかないことがあり、2台の血圧計の前には長い列が出来ることも多々ありました。今では座って順番を待っている光景が見られます。

また、外履きのままで院内に入れることで、玄関での混雑はもちろん、いろんな面で緩和につながり、お年を召した方々は喜んでくれる様に思います。

冬ということで手荷物が多くなる事で、置いた所を忘れる方がいて、目配り、気配りが必要です。時には長靴の雪を払っていただく様、声がけをすることもあります。靴のままでいいかと聞かれる時もありました。

ピンクのエプロンを用意していただきました。ありがとうございます。これが、ボランティアの目印です。案内する私達自身とまどうことがありましたが、来院者の気持ちに寄り添いながらやって来ました。

町で生活・介護支援サポーターの講座を開いてくださり、それを受けた方々が家族の為ばかりではなく町民の皆さんにも還元できることをうれしく思います。

病院ボランティアをきっかけに、他の所からも要請があった時には時間のゆるすかぎりやり続けて行けたらと思います。

町立西和賀さわうち病院 ボランティア説明会開催



1月9日、さわうち病院で2回目のボランティア説明会を開催しました。現在、さわうち病院でボランティア活動されている方、これから活動したいと思ってる方が参加されました。この日は、前回より多い14名の方が参加しました。

病院紹介、統計データ、ボランティアの活動内容、心構え等、スライドを使って説明しました。説明会の後の質疑応答では、活発な意見交換ができて有意義な会となりました。

ボランティアさんの力をお借りして、さわうち病院を盛り上げていきます。